

授業基本情報/Course base infomation

科目コード /Subject Code	AT501400	ナンバリング /Subject Code	LAOTH1022-C
科目名 /Subject Name	鳥取砂丘学		
英文科目名 /Subject English Name	The Tottori Sand Dunes based on various researches		
担当教員 /Teacher Name	小玉 芳敬,永松 大,高田 健一,関 耕二,齊藤 忠臣,中原 計,唐澤 重考,木村 玲二		
クラス /Class		開講学期 /Class	前期
対象学年 /Lectures Target	1,2,3,4	開講時期 /Lectures Target	前期
講義室 /Room	共通教育棟E32講義室	科目区分 /Room	全学共通科目
曜日・時限 /Week・Hour	火 2	単位区分 /Week・Hour	選択
授業形態 /Lecture Form	一般講義	単位数 /Lecture Form	2.0
準備事項 /Matter of Prepare	古今書院「鳥取砂丘学」を購入の上、予習・復習に活用すること。ただし、研究は毎年進んでいます。そのため講義でupdateをして下さい。		
備考 /Note	公開授業講座です。		

授業概要情報/Course description

担当教員所属・研究室 /Department/Center and Room /4000文字以内	世話役教員 農学部 生命環境農学科（地域学部 地域環境学科）地域学部棟3530あるいは3660 附属中学校にすることが多いので、まずメールでアポを取ってください。
オフィスアワー /Office Hours /4000文字以内	原則として、毎週月曜日 昼休み ただし、在室している場合はいつでも 気軽に訪ねて下さい。附属学校部に関係で、不在がちなため、メールでアポを取っていただきことが確実です。
担当教員への連絡方法 /Contact Details /4000文字以内	授業の時にコンタクトしていただければ幸いです。無理な場合は、小玉 kodama@tottori-u.ac.jpまで。
授業の目的と概要 /Course Description and Outline /4000文字以内	毎年1,200-300人の学生が鳥取大学を巣立つ。ところが鳥取砂丘について、しっかりと説明できる学生がどれほど育っているのか？鳥取大学には鳥取砂丘や日本全国の砂丘、さらには海外の砂丘に関する多くの知見が蓄積されている。本講義は、鳥取砂丘を中心にして、自然景観の成り立ち・砂丘に生きる動植物・気象の特徴・砂丘の地下水・考古遺跡や遺物、砂丘を題材とした文芸・砂丘地を利用したトレーニング・砂丘の土地利用変遷など学際的な知見を多くの先生方に語っていただく。学生には鳥取大学在学中に、幾度も砂丘を訪れ、講義で学んだ内容を実体験に基づいて理解を深め、自らの言葉で鳥取砂丘について語れるようになること目的とする。
キーワード /Keywords /4000文字以内	鳥取砂丘, 地象, 気象, 動植物, 生態, 地下水, 考古, 遺物, 遺跡, 文芸, 観光, 運動科学, 地形, 土地利用変遷
到達目標 /Objectives /4000文字以内	鳥取砂丘に関して多角的に説明できるようになること。 各種学問分野へ興味が深まること。
他の科目との関連 /Prerequisite /4000文字以内	担当教員がそれぞれ専門科目として開設する講義と密接に関連あり。
教科書(テキスト)・参考書 /Textbooks and Bibliography /4000文字以内	教科書:小玉・永松・高田編(2017)「鳥取砂丘学」古今書院 定価(本体3,200+税) 参考書:鳥取砂丘検定実行委員会(2012)「鳥取砂丘まるごとハンドブック」今井書店 定価(本体1,000円+税) 参考書:D.Nagamatsu edt.(2022) Tottori Sand Dunes- Nature and history of Japan's most famous coastal dunー, Imai Print, 157p.
授業の形式 /Classwork /4000文字以内	パワーポイントを用いた講義形式が主体

成績の評価方法と基準 /Assessment /4000文字以内	オムニバス授業担当教員ごとに実施される小テストやレポートなどによる評価を、授業担当回数で重みづけをして最終評価とする。評価の方法は、担当教員ごとに異なる。	
担当教員からのメッセージ /Message from the Teacher /4000文字以内	知的好奇心を大いに奮い立たせ、講義内容の理解を深めるために自分で砂丘を幾度も訪ねて下さい。	
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) /The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc. /4000文字以内		
教育グランドデザインとの関連 /Educational Grand Design /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識) 現代的教養(特定の専門分野に関する理解) 現代的教養(論理的な課題探求と解決力) 現代的教養(創造性に富む思考力)	
ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy /4000文字以内	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「学生が本学における学修と経験を通じ身につける能力」のうち、以下に該当します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識・理解、これを土台とした特定の 専門分野に関する深い知識・理解、知識獲得のための方法と技能、そして これらを統合した豊かな教養 2. 現実を生起する様々な諸課題を探求し解決していくのに必要な、論理的 思考力、的確な判断力、創造的表現力 3. 地域から国際社会まで、幅広い興味・関心をもち、自律的・主体的・継 続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力	
実務経験 /Work experience /2者択1	有	

実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course /4000文字以内	実務経験との関連:筑波大学水理実験センターで技術職員として水路実験などの経験を持つ教員が、風洞実験に関連した講義を6コマ担当する。 森林総合研究所での実務経験のある教員が2コマ、砂丘地の植生景観保全に関する講義をする。 鳥取県の教育委員会文化財課、妻木晩田遺跡の発掘、徳島大学における文化財調査員などの経験を持つ2名の教員が2コマ、砂丘に残る人間活動の歴史や砂丘遺跡にみる人々の暮らしを講義する。 東京ステーションギャラリーの学芸員経験者で西洋美術館の現研究員が、1コマ砂と芸術作品について講義する。
--	---

授業計画詳細登録/Course schedule			
回/Times	授業内容 /Course Contents	予習・復習内容 /Contents of Preparation／ Review	備考 /Note
1	イントロ・砂丘の砂はどこから来る？流域流砂系の実態、砂丘の土地利用変遷	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第2章 鳥取砂丘景観保全調査研究会の報告書(流域流砂系関係)	小玉 芳敬
2	鳥取砂丘はいつから存在するのか、鳥取砂丘の成立史	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第9章 プリントの見直しによる講義内容復習 砂丘まるごとハンドブック(動物関連)	小玉芳敬
3	砂丘の動物相・食物網・絶滅危惧種・アリジゴクとハンミョウに学ぶ群集生態学	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第7～8章 プリントの見直しによる講義内容復習 砂丘まるごとハンドブック(動物関連)	唐沢重考
4	植物からみた鳥取砂丘の特徴	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第7～8章 プリントの見直しによる講義内容復習 砂丘まるごとハンドブック(植物関連)	永松 大
5	鳥取砂丘の植生変化と景観保全	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第7～8章 鳥取砂丘景観保全調査研究会の報告書(植物関連) 砂丘まるごとハンドブック(植物関連)	永松 大
6	砂丘を吹く風、砂の動きと地形変化	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第3章 鳥取砂丘景観保全調査研究会の報告書(気象関連) 砂丘まるごとハンドブック(気象関連)	木村 玲二
7	砂丘にみられる微地形の成因 クラスト・砂簾。砂柱・砂漣(風紋)・メガリップル・砂丘カルメラ	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第4章 鳥取砂丘景観保全調査研究会の報告書(微地形関連) 砂丘まるごとハンドブック(微地形関連)	小玉 芳敬
8	オアシスの水はどこから来る	教科書:古今書院「鳥取砂丘学」の第6章 砂丘まるごとハンドブック(地下水関連)	齊藤 忠臣

[illegible]